

見て、撮って、乗って 撮って、乗って、いこうか

SKR

SKR新型車両
「SKR501号」
運行中

2月5日から新型車両の運行が開始されました。昨年度導入されたSKR401号に続き、市として2両目の車両更新です。

外観デザイン

デザインは昨年度導入した車両と統一感を持たせ、カラーは高原の山々や茶畑など自然豊かな風景をイメージした緑色となっています。

内装

側面や天井に木目調の化粧板を使用し、床や座席シートは茶系色を採用しています。障子風のサンシェード（日よけ）を用いることで車内に和の落ち着いた雰囲気も醸し出しています。

また列車の進行方向を向いて座ることのできる座席となっています。

問い合わせ

公共交通推進室 ☎65-0672 / ☎63-4554
観光企画推進室(忍者たぬぎに関すること)
☎65-0708 / ☎63-4087

皆さんは普段、鉄道を利用されていますか。鉄道は単なる移動手段としてだけでなく、最近ではぶらりと目的地もなく乗ったり、車両の写真を撮ったりと、いろんな楽しみ方をしている人も増えています。

2月の忍者月間にちなんで、JR草津線や信楽高原鐵道（SKR）の車両や駅も装いを新たにします。魅力いっぱいの市内の鉄道を見て、撮って、実際に乗ってみませんか。



貴生川

近江鉄道

素敵な変身があるかも!?

紫香楽宮跡

雲井

勅旨

玉桂寺前

信楽

信楽高原鐵道(SKR)

2月25日から
「SHINOBI-TRAIN」
信楽バージョンを運行

SKR

2両の車両がラッピングされ、2月25日から運行が開始されます。このラッピングはJR草津線で実施する忍者ラッピング列車「SHINOBI-TRAIN」の運行と連携して実施し、デザインにも統一感を持たせています。外観カラーは、1両は紫色、もう1両は緑色です。新型車両とともにぜひ、ご乗車ください。

市内の鉄道や駅が装い新た

2月25日から
「SHINOBI-TRAIN」を運行

JR草津線



JR草津線で、ラッピング列車「SHINOBI-TRAIN」が、2月25日から運行されます。

デザインは、県と沿線市町で組織する「JR草津線利用促進プロジェクトチーム」により昨年の秋に実施された「草選挙」の結果により選ばれたもので、「黒ベースの車体で、忍者のシルエットに流線模様は施された躍動感溢れるデザイン」となっています。



※デザインは若干変わる可能性があります。

JR草津線

市内各駅に
構内看板設置

JR草津線の市内各駅に忍者の描かれた構内看板が2月下旬から順次設置されます。

デザインも各駅によって異なりますので、それぞれの特色ある構内看板をお楽しみください。

※甲南駅は改修工事のため設置しません。



▲寺庄駅の構内看板

忍者たぬぎ
と写真を撮ろう

約90cmの大きさの忍者たぬぎが市内の駅や道の駅あいの土山、土山SA、甲南PA、その他市内公共施設に2月中旬から順次お目見えします。見かけたら一緒に写真撮影してみたいかがでしょうか。

